

## JR南武線連続立体交差事業 説明会



川崎市 建設緑政局

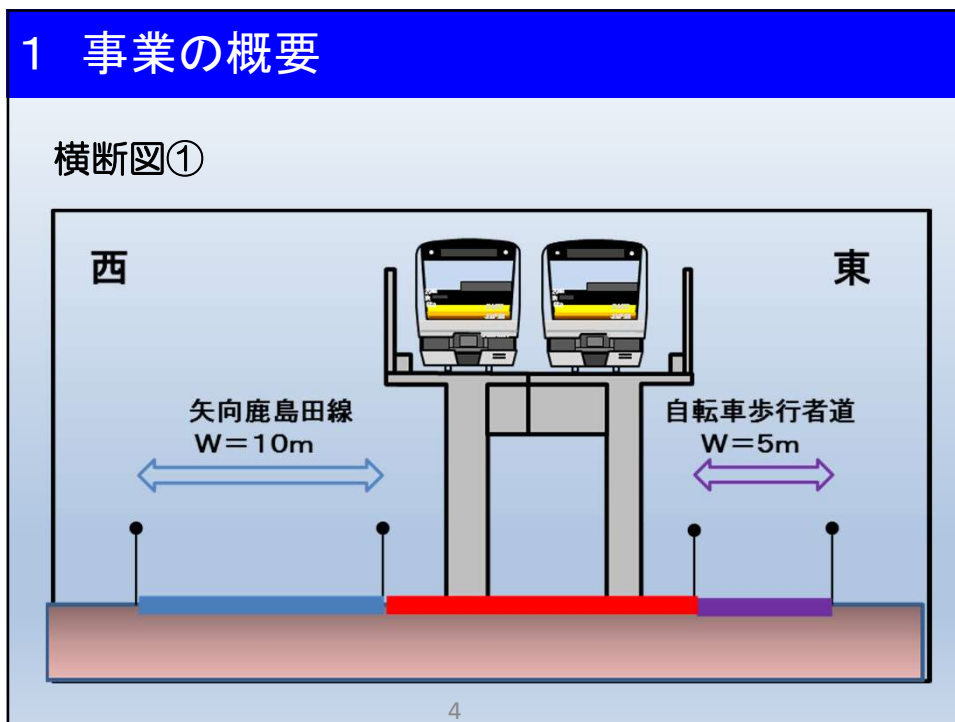
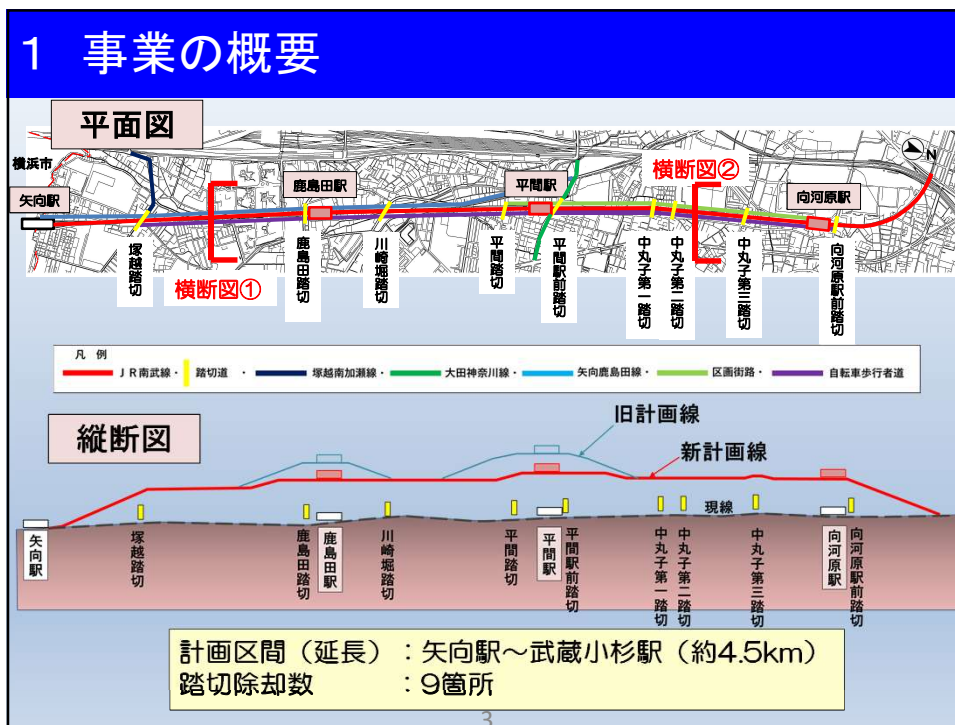
1

## JR南武線連続立体交差事業 説明会

### 目次

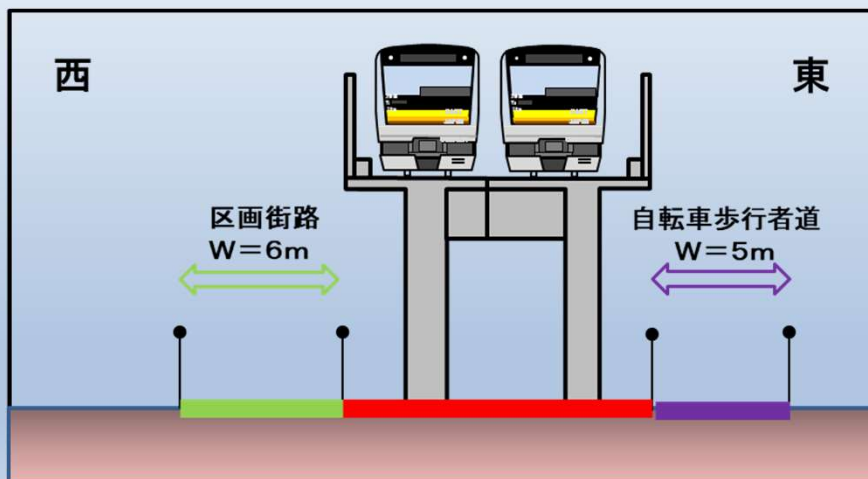
- 1 事業の概要
- 2 見直しの経緯
- 3 構造工法の見直しについて
- 4 今後のスケジュール

2



## 1 事業の概要

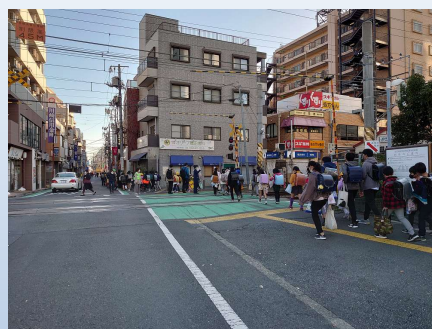
横断図②



## 1 事業の概要



鹿島田踏切



向河原駅前踏切

### 【事業の効果】

1. 踏切遮断による交通渋滞・踏切事故の解消
2. 高架下等の空間が新たに創出
3. 鉄道により分断されていた市街地の一体化

## 2 見直しの経緯

- |         |   |
|---------|---|
| 平成30年3月 | 川崎市総合計画第2期実施計画で令和2年度に都市計画決定を行うことを位置付け           |
| 令和2年～   | 新型コロナウイルス感染症が拡大                                 |
| 令和3年1月  | 今後の社会経済動向を踏まえた慎重な検討を行う時間を確保するため、都市計画決定の見送りを決定した |

7

## 2 見直しの経緯

### 【検討の視点】

- 今後の社会変容等を見据えた事業効果の検討
- 本市の長期的な行財政運営の見通し等を踏まえた本事業の取組方針の検討



当初計画の『仮線高架工法』から事業期間の短縮や事業費の縮減が見込まれる

『別線高架工法』で事業化に向け取り組むこととした



- ### 【効果】
- 開かずの踏切の解消が約6年短縮
  - 事業期間が約5年短縮
  - 事業費が約200億円縮減

8

### 3 構造工法の見直しについて

**仮線高架工法**

都市計画道路 W=15m

約11m

**別線高架工法**

W=10m W=5m

約8m

**【別線高架工法の変更点】**  
(幸区側)

- 鉄道位置を西側に5m程度移動 (駅部では10m程度)
- 高架橋の高さを3m程度低くする
- 鹿島田駅のペDESTリアンデッキは鉄道と交差する箇所が撤去となる
- 矢向鹿島田線の幅員を見直し、標準部では10m
- 東側に幅員5mの道路を新設 (自転車歩行者道)

### 3 構造工法の見直しについて

(旧計画) 仮線高架工法

① 現況

都市計画道路 予定地

現下り線

現上り線

10

### 3 構造工法の見直について

#### (旧計画) 仮線高架工法

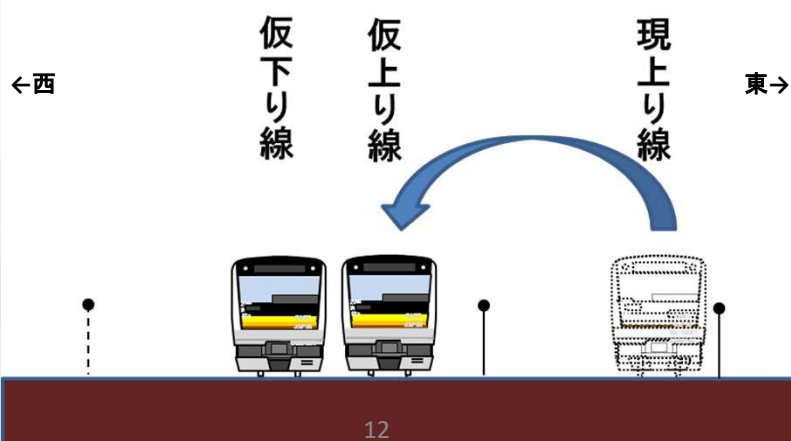
##### ② 下り線を仮線に切替



### 3 構造工法の見直について

#### (旧計画) 仮線高架工法

##### ③ 上り線を仮線に切替



### 3 構造工法の見直について

#### (旧計画) 仮線高架工法

##### ④ 上り線を高架に切替

←西



東→

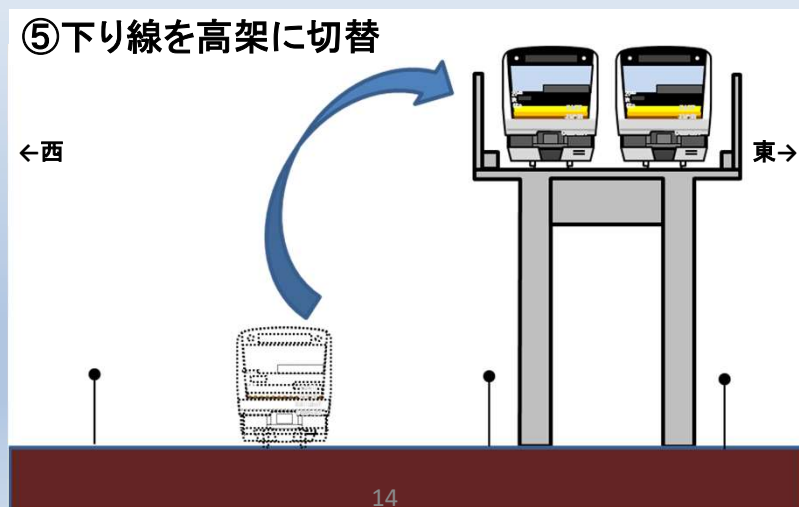
13

### 3 構造工法の見直について

#### (旧計画) 仮線高架工法

##### ⑤ 下り線を高架に切替

←西

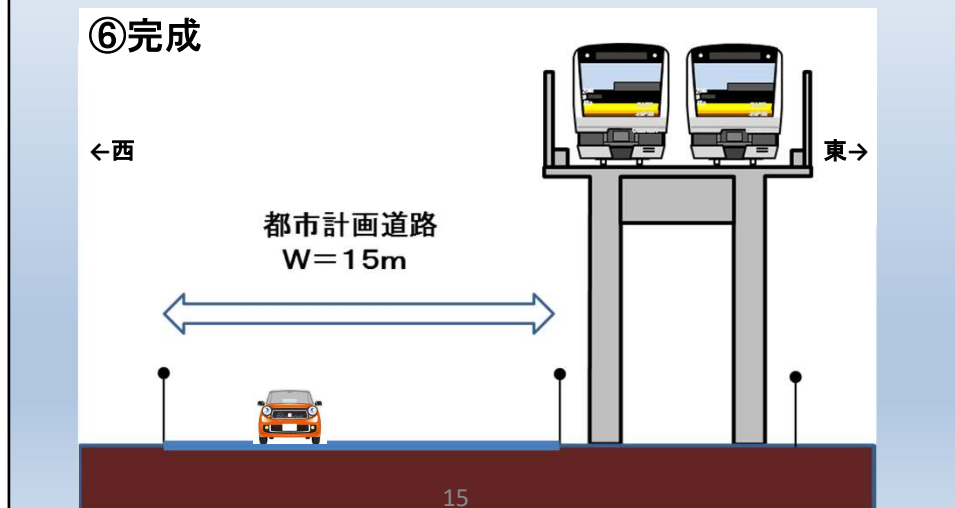


東→

14

### 3 構造工法の見直について

#### (旧計画) 仮線高架工法



### 3 構造工法の見直について

#### (新計画) 別線高架工法





### 3 構造工法の見直について

#### (新計画)別線高架工法

##### ②下り線切換



### 3 構造工法の見直について

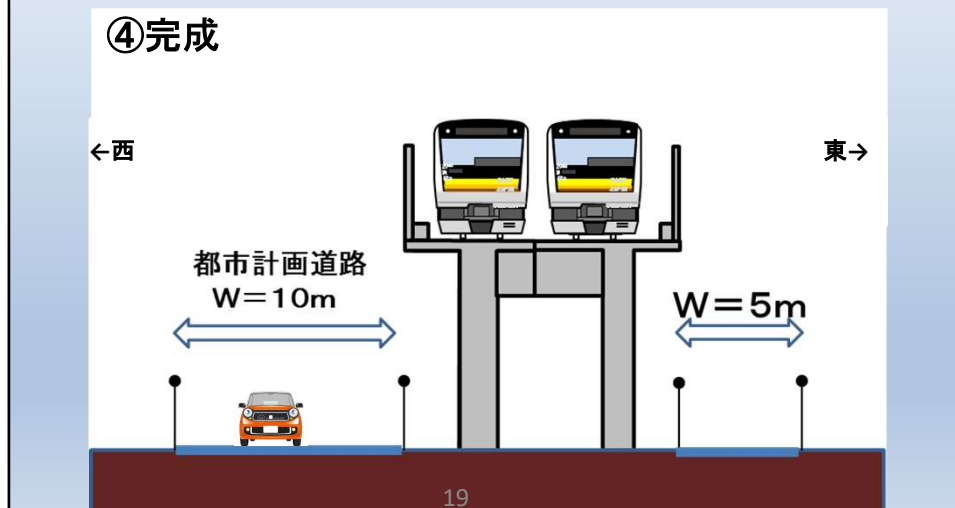
#### (新計画)別線高架工法

##### ③上り線切換



### 3 構造工法の見直について

#### (新計画)別線高架工法

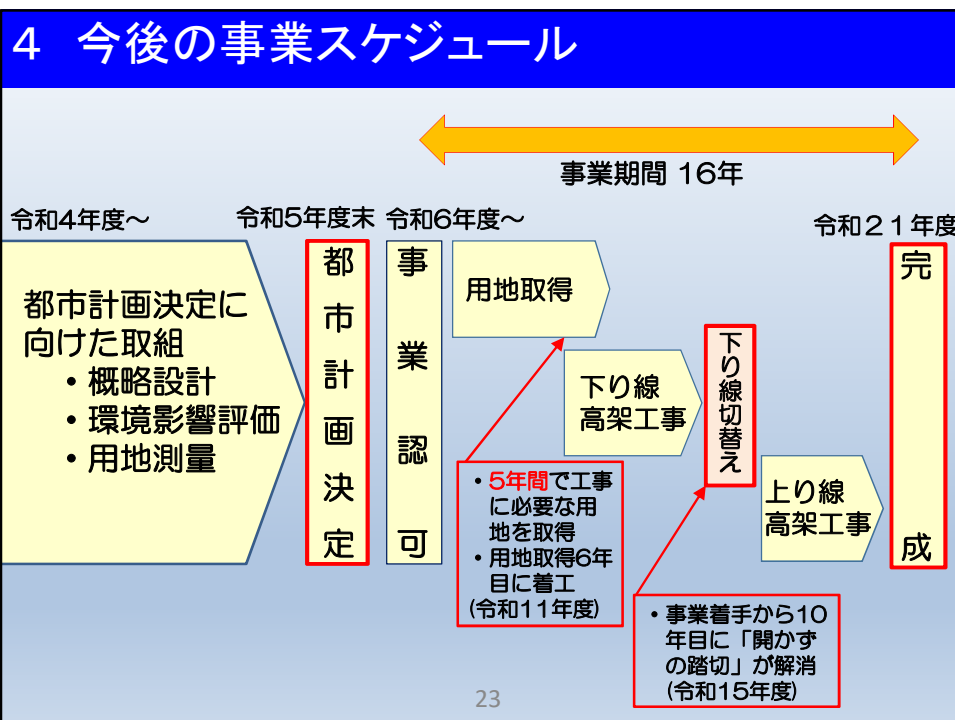


### 3 構造工法の見直について

#### 鹿島田駅のペデストリアンデッキについて







## 5 お問い合わせ先

川崎市 建設緑政局 道路河川整備部 道路整備課

住所 川崎市川崎区駅前本町12-1  
タワーリパークビル14階

担当 真達（まだて）、平井（ひらい）

電話 044-200-3499

Email 53douro@city.kawasaki.jp

ホームページは『南武連立』で検索またはこちらへ



24